



材料の分子構造を測定する
核磁気共鳴装置（NMR）

平成27年12月18日（金）
あいち産業科学技術総合センター
共同研究支援部 計測分析室
担当 村松、船越、西村
ダイヤルイン 0561-76-8315
愛知県産業労働部産業科学技術課
管理・調整グループ
担当 加藤、山田、杉山
内線 3389、3388
ダイヤルイン 052-954-6347

計測分析に関する講演会の参加者を募集します 「プラスチック材料の分析」～組成と劣化～

あいち産業科学技術総合センターでは、高度計測分析機器を用いた分析・評価により、企業の方々の新技術・新製品開発への取組や現場の課題解決を支援しています。

このたび、新製品開発や品質保証に際してご相談の多い「プラスチック材料の分析」に焦点を当てた講演会を、平成28年1月29日（金）に開催します。

講演会では、プラスチックの劣化について、その原因や対策をご紹介します。また、核磁気共鳴装置（NMR）*¹を用いたプラスチック材料の構造解析や、シンクロトロン光*²を用いた高分子材料の分析について、活用事例の紹介を中心とする講演を行います。

講演後は、計測分析に関する個別の技術相談会や、当センターの計測分析機器及び隣接するあいちシンクロトロン光センター*³の見学会を行います。

参加費は無料です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

1 日時

平成28年1月29日（金） 午後1時30分から午後5時10分まで

2 場所

あいち産業科学技術総合センター 1階 講習会室

豊田市八草町秋合1267-1 電話：0561-76-8315

（東部丘陵線リニモ「陶磁資料館南」駅 下車すぐ）

※会場へは公共交通機関を利用してお越しください。

3 主催等

主催：あいち産業科学技術総合センター

共催：公益財団法人科学技術交流財団

愛知工研協会

4 内容

(1) 基調講演（午後1時35分～3時05分）

「プラスチックの劣化とその分析」

講師：一般財団法人化学物質評価研究機構 専務理事 高分子技術センター長
おおたけ よしと
大武 義人 氏

(2) 講演（午後3時15分～3時45分）

「最新の質量分析装置による合成高分子およびその添加剤の分析」

講師：日本電子株式会社 グローバル営業推進本部 AI 営業推進室
シニアスペシャリスト たむら じゅん
田村 淳 氏

(3) 事例紹介1（午後3時45分～4時05分）

「ポリエチレン・ポリプロピレン混合樹脂の分析」

担当：あいち産業科学技術総合センター 共同研究支援部 技師 むらまつ けいすけ
村松 圭介

(4) 事例紹介2（午後4時05分～4時35分）

「シンクロトロン光による材料分析事例紹介」

担当：あいちシンクロトロン光センター
シンクロトロン光産業利用コーディネーター あずま ひろずみ
東 博純 氏

(5) 技術相談会および見学会（希望者のみ）（午後4時40分～5時10分）

- ①あいち産業科学技術総合センター共同研究支援部（高度計測分析機器）
- ②あいちシンクロトロン光センター

5 参加費

無料

6 定員

100名（先着順）

7 申込方法

- ・技術開発に取り組む企業の方々を始め、どなたでも自由に参加できます。
- ・参加申込書に必要事項を記入の上、FAX、郵送または電子メールでお申込みください。
- ・申込書はあいち産業科学技術総合センターのホームページ(<http://www.aichi-inst.jp/>)からダウンロードできます。

8 申込期限

平成28年1月28日（木）午後5時まで（必着）

※定員に達し次第締め切ります。また、技術相談会については、希望者多数の場合、抽選とさせていただきます。ご了承ください。

※参加受付証は発行しません。お申込みの上、直接会場にお越し下さい。なお、定員超過又は技術相談会が抽選となったことにより、ご参加いただけない場合は連絡させていただきます。

9 申込先及び問い合わせ先

あいち産業科学技術総合センター

共同研究支援部 計測分析室（担当：村松、船越、西村）

〒470-0356 豊田市八草町秋合1267-1

電話：0561-76-8315 FAX：0561-76-8317

mail：AIC0000109@chinokyoten.pref.aichi.jp

URL：http://www.aichi-inst.jp/

【用語説明】

用語	説明
*1 核磁気共鳴装置 (NMR)	<p>Nuclear Magnetic Resonance の頭文字。磁場と電波を用いて複雑な有機化合物の構造解析をする分析装置。</p> <p>測定したスペクトルから、分子を構成する原子1つ1つを区別することができ、分子を構成する原子同士のつながりを知ることができる。</p>
*2 シンクロトロン光	<p>シンクロトロン光とは、ほぼ光速で直進する電子が電磁石によって進行方向を変えられた際に発生する電磁波。非常に明るく（通常の計測装置で用いる電磁波の千倍から百万倍）、1台の装置でマイクロ波、赤外、可視、紫外からX線まで連続した波長の光を出すことができる。この光を利用して様々な計測・分析を行う。</p>
*3 あいちシンクロトロン光センター	<p>（公財）科学技術交流財団が運営する、ナノテク分野の研究開発を支援する最先端の計測分析施設。平成 25 年 3 月に「知の拠点あいち」にオープンした。愛称：Aichi SR。産業利用を主目的としており、あいち産業科学技術総合センターが備える高度計測分析機器との相互利用を図ることにより、地域企業の技術的な課題解決を強力に支援する。</p>